

法政大学社会学部

「社会学コロキウム」第29回

「男の子でしょ？」

『新世紀エヴァンゲリオン』のジェンダー・ クィア分析

報告＝ソフィー・クローデル

(法政大学大学院社会学研究科博士後期課程)

討論者＝高美智 (法政大学社会学部教員)

司会＝山口敬大 (法政大学大学院社会学研究科博士後期課程)

2019年12月10日 [火] 15:40～17:15

法政大学多摩キャンパス 社会学部棟 304 教室

【要旨】 1990年代に放送されたテレビアニメ、『新世紀エヴァンゲリオン』で描かれる人間関係を検討すると、登場人物が交流する際に大きな問題が発生していることが分かる。その要因は、ヘテロノーマティヴィティ (異性愛規範) とトクシク・マスキュリニティー (有毒的男性らしさ) に求められる。特に、碇シンジが直面する交流の不可能性とその結果として生じる絶望を、クィアの視点から分析することが可能である。本報告では、90年代のテレビアニメである『新世紀エヴァンゲリオン』、及び同作の映画と漫画をもとに、碇シンジとその周囲の登場人物、エヴァンゲリオンと災害に取り巻かれる世界の関係をジェンダーとクィアの視点から分析する。

【茶話会】 講演終了後、「社会学棟食堂」にて報告者を囲んでの「茶話会」を開催します (アルコール類のみ有料)。質素ですが、ゆっくり話ができます。どなた様もふるってご参加ください。

主催＝法政大学大学院・社会学研究科社会学専攻委員会

共催＝法政大学社会学部学会

参加＝無料 (社会学部生、他学部・他研究科の方もぜひどうぞ)

※「社会学コロキウム」とは、法政大学社会学部という名の「知的コミュニティ」で開催される、開かれた学びの場。最新の研究成果をもとに共に学びあい、対話する研究会です。

問い合わせ先＝法政大学社会学部事務課

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 法政大学社会学部事務課気付
Tel: 042-783-2351～2354

Photos, the logos and layout design © 2009-2019 by Saburo Horikawa. All rights reserved.

“Shagaku” Colloquia
Faculty of Social Sciences
Hosei University

29

1952 2022

70TH

社会学部
開設70周年

HOSEI UNIVERSITY
FACULTY OF SOCIAL
SCIENCES
70TH ANNIVERSARY
1952-2022